

- 開館時間 9：00～17：15（入館は16：45まで）
- 休館日 月曜日（祝日・振替休日はその翌日）、年末年始（12月28日～1月4日）
 - ◆プラネタリウム臨時休演 10月1日(火)～2日(水)、11月6日(水)～8日(金)
 - ◆全天周映画臨時休演 10月1日(火)～2日(水)

●入場料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)
科学展示室	おとな	400円
	子ども (小・中学生、高校生)	100円
プラネタリウム	おとな	400円
	子ども (小・中学生、高校生)	200円
全天周映画	おとな	400円
	子ども (小・中学生、高校生)	200円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円
	子ども (小・中学生、高校生)	300円

※幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）

【宇宙劇場】

ドーム直径21m、床傾斜25度、210座席。
プラネタリウムと全天周映画の設備を併せ持つ、
中国地方でも最大級の科学シアターです。



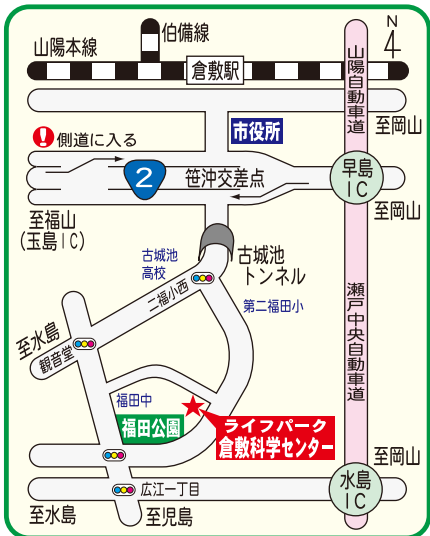
●宇宙劇場投映開始時刻

曜日 / 時刻	10：30	11：40	12：50	14：00	15：10	16：20
土・日・祝 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム
火～金	学習投映（団体予約優先）10:00、11:10、13:10			全天周映画	プラネタリウム	

- ◆定員210名、各回入れ替え制。投映中の入退場はご遠慮ください。
- ◆学習投映は（学校）団体予約優先の投映です。団体でご利用の場合は、あらかじめお電話にてご予約ください。

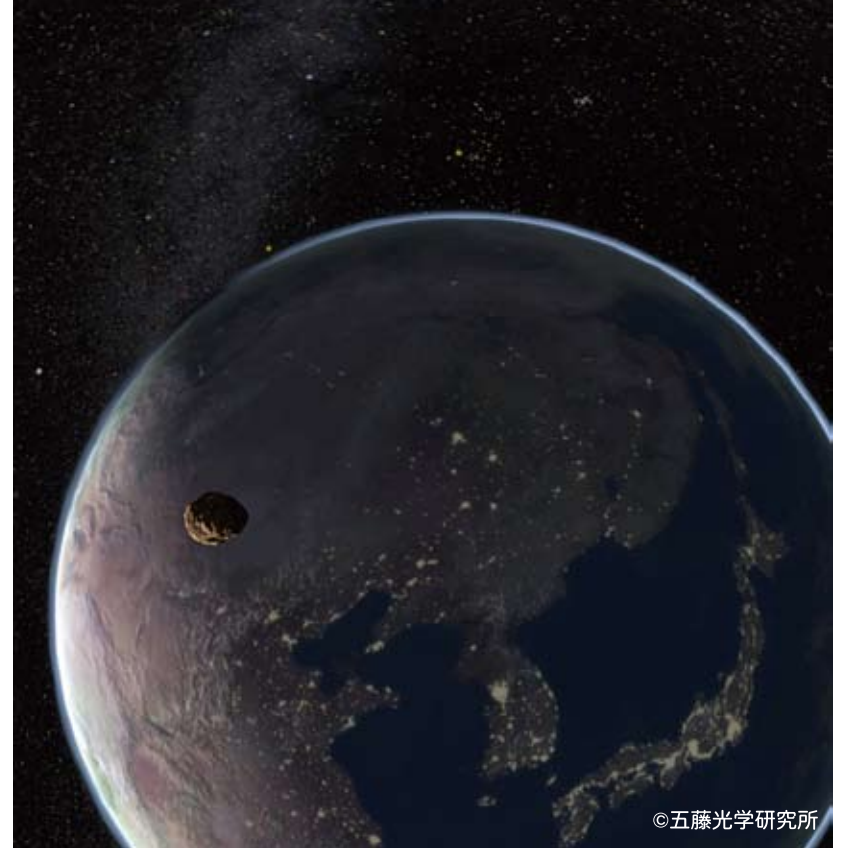
ACCESS

- ◆J R 倉敷駅からタクシー 25分
- ◆J R 倉敷駅からバス 25分
 - 下電バス
 - ・『大高経由 J R 児島駅行』
福田中学校前下車・徒歩20分
- ◆国道2号線 笹沖交差点から車で15分
(古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- ◆瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分
(広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940 ライフパーク倉敷内
TEL (086) 454-0300 / FAX (086) 454-0304
<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/>



©五藤光学研究所

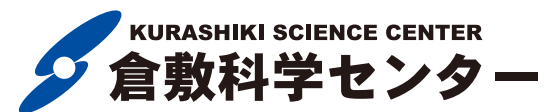
宇宙劇場 ★ プラネタリウム

PLANETARIUM

投映の話題 (今夜の星空解説含む)

きよ だいなが ぼし お
巨大流れ星を追え!

VOL.60 2013. 7. 12 ~ 2013. 11. 4



「今夜の星空」の解説

天文学の専門家による星空生解説。その日に見える星空をご紹介しますので、台本は一切なし。星空に合わせて話題も毎日変わります。

星座のさがし方から、おすすめ天文現象まで、ドームの下での星空散歩をお楽しみください。

プラネタリウムの解説台より



巨大流れ星を追え!

上映期間 / 7月12日(金)~11月4日(月)

2013年2月ロシア中部に大きな被害をもたらした数十年に1度という大規模な隕石の落下。地上に届いた衝撃波でガラスが吹き飛ぶなどして千人を超える人々が負傷し、隕石に対する脅威をわれわれに印象づけることになりました。



岡山上空に出現し明るく輝いたみずがめ座η流星群の大火球(2013年5月8日) 提供:国立天文台 岡山天体物理観測所

地球には日々、宇宙からの物質が降り注ぎ、まれに巨大な流れ星として観測されることがあります。かつて岡山でもロシアと同じようなことが起こったことをみなさんにご存じでしょうか?

富田隕石(とみたいんせき)

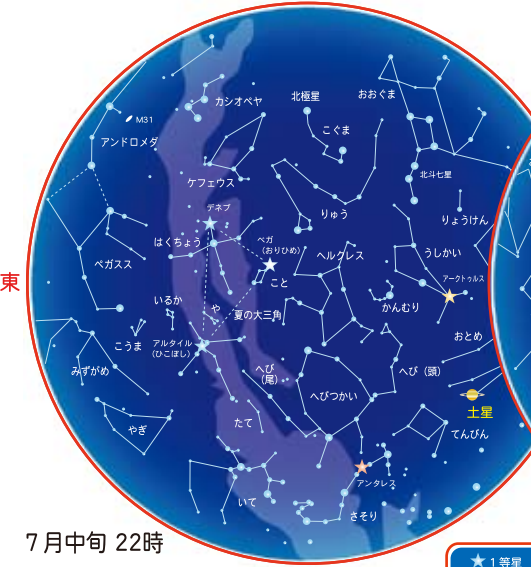


大正5年4月13日、当時の富田村、現在の倉敷市玉島八島に隕石が落下しました。富田隕石と呼ばれるこの隕石は、日本国内で確認された50個のひとつとなります。倉敷科学センターでは、この富田隕石の現物を所有者のご厚意で科学展示室2階で公開しています。

1916年(大正5年)に倉敷に落下した富田隕石、1975年(昭和50年)に岡山上空に現れた爆鳴大流星など、岡山にゆかりがある巨大流れ星の謎を追います。

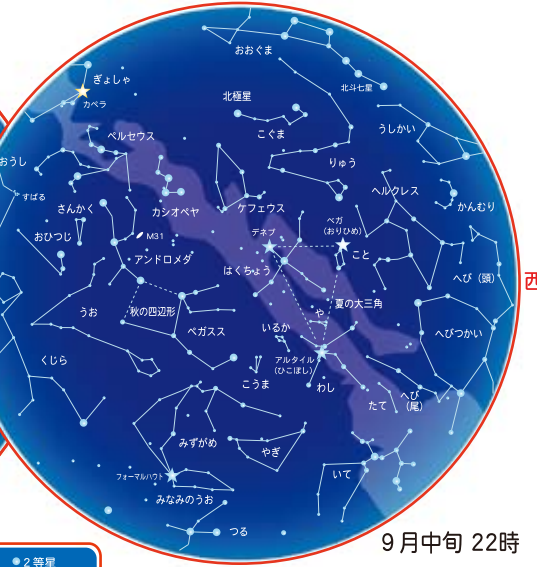
1916年(大正5年)に倉敷に落下した富田隕石、1975年(昭和50年)に岡山上空に現れた爆鳴大流星など、岡山にゆかりがある巨大流れ星の謎を追います。

7-8月の星空



7月中旬 22時
8月中旬 20時

9-10月の星空



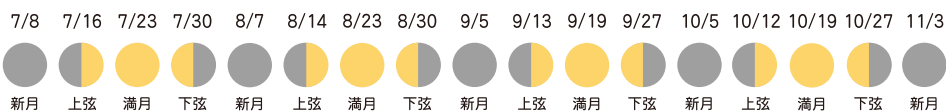
9月中旬 22時
10月中旬 20時

★ 1等星 ● 2等星
● 3等星 ● 4等星以下

観測ガイド

- 8月12日夕方 = スピカ食。(おとめ座の1等星スピカが月にかくされる)
- 8月12日夜中~13日明け方 = ペルセウス座流星群が極大。
- 9月 9日 = 火星がかに座のプレセペ星団(M44)の中を通過。
- 9月19日 = 中秋の名月。(旧暦8月15日)
- 11月1日 = 金星が東方最大離角。夕方の西の空で観測の好機。

月の満ち欠け



次回のプラネタリウム新番組は 11/9(土)よりスタートです。